

第40回

臨床高次脳機能研究会えひめ

2026年1月17日(土) 14:30~17:00

(14:00 受付開始)

参加費
1,000 円

会場：テクノプラザ愛媛 テクノホール
(松山市久米窪田町 337-1)

●演題発表

松山リハビリテーション病院 作業療法士 小原 巧

「視覚的代償を用いた定期的な面接を行う事で

障害受容促進につながり ADL 自立度が向上した一例」

座長：愛媛大学大学院医学系研究科 老年精神地域包括ケア学 谷向 知 先生

●特別講演

帝京大学医学部 臨床医学系神経内科学講座

教授 小林 俊輔 先生

「大脳基底核疾患と認知機能障害」

認知機能障害は一般に大脳皮質の損傷に由来する巣症状という枠組みで研究されており、大脳基底核が認知機能に関与していることはあまり注目されていないかもしれない。例えば、Parkinson 病や Huntington 病などの大脳基底核疾患では、運動症状に加えて多様な認知機能障害が併存し、その症候を理解することは、診断やマネジメントにおいて不可欠である。本講演では、Martin Albert が提唱した「皮質下性認知症」の概念を紹介するとともに、Parkinson 病、進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核症候群などの実際の症例を提示しながら、各疾患に特徴的な認知機能障害の臨床像と評価法について概説する。

座長：愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座 大八木 保政 先生

* 第40回臨床高次脳機能研究会は以下の単位が取得できる予定です。

・愛媛県医師会生涯教育単位 (1単位：手数料 500 円)

・日本作業療法士協会生涯教育 (1ポイント)

臨床高次脳機能研究会えひめ 世話人 (順不同)

愛媛大学大学院医学系研究科 老年精神地域包括ケア学

愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

愛媛大学大学院医学系研究科 脳神経内科・老年医学講座

貞本病院 脳疾患先端医療センター長

西条市民病院 整形外科・リハビリテーション科

総合リハビリテーション 伊予病院 リハビリテーション科

十全ユリノキ病院 心理室

松山リハビリテーション病院 リハビリテーション科

谷向 知

國枝 武治

大八木 保政

大西 丘倫

首藤 貴

藤田 正明

小森 憲治郎

木戸 保秀

事務局：松山リハビリテーション病院 高次脳機能障害支援室

●参加申し込みについて

—下記のいずれかの方法でお申込みください。（締め切り：令和8年1月13日）—

※どなたでもお申込みいただけます。

※当日、受付にて参加費をお支払いください。

申込みフォーム

下記の QR コードもしくは URL から申込みフォームにアクセスいただき、必要事項をご入力ください。



《<https://forms.gle/LqueJgCgJaRxvzq5A>》

FAX

上記申し込みフォームからのお申込みが難しい場合は、下記に必要事項をご記入のうえ、FAX 送付をお願いいたします。

●第40回臨床高次脳機能研究会えひめ 参加申込み

ふりがな 氏名			
所属機関		職種	
TEL			

※送信表は不要です。そのままご送付ください。

送付先：089-975-0603（松山リハビリテーション病院 高次脳機能障害支援室）

●問い合わせ先

松山リハビリテーション病院 高次脳機能障害支援室

相談支援コーディネーター 菅・坂本・恵美

電話（直通）：089-975-7427

FAX（直通）：089-975-0603

Eメール：matsuriha.hp-koujino@jikyokai.or.jp